

親睦旅行
志賀高原 湯田中温泉

平成二十九年十一月十三日～十四日

高橋 征男 (笠間地区)

互助会親睦旅行が再開されて二回目になりますが、五十八名の方が参加されました。

紅葉の山並みの中、高速道を通り継ぎ長野県小諸市へと入り、リンゴ畑が連なる先の広大な庭園とブドウ畑のマンズワイン小諸ワイナリーに到着。大きな貯蔵タンクが立ち並ぶ工場、製造過程、ブドウ栽培の説明の後工場見学。売店内の試飲コーナーで、テーブルに並べられたワイン、ジュース等試飲、それぞれお好みのものを買って物するなど楽しく過ごしました。

定刻に旅館に到着。ゆつくり湯船に浸かり、錦秋の山々を眺めながら露天風呂に入られたと思います。

午後六時からの宴会、自慢のノドにてカラオケ、ダンス、ヒョットコ踊り、全員輪になり星影のワルツを合唱、楽しい一時を過ごしました。

翌日は、国宝善光寺を参拝、全員無事帰着することが出来ました。

御協力ありがとうございました。尚、次回にも多数御参加されますようお願い致します。

第22号

平成30年1月18日

発行 (公社)笠間市シルバー人材センター
編集 広報部会
住所 笠間市石井717番地
電話番号 0296-73-0373

平成29年度運営状況報告
(4月～11月)

会員数・就業状況			
	男性	女性	合計
会員数	233名	98名	331名
就業実人員	191名	89名	280名
就業率	82.00%	90.80%	84.60%

事業実績

公共受注額	37,676,942円
民間等受注額	91,987,826円
受注額合計	129,664,768円
受注件数	3,118件



写真提供 福田猛氏

ゴルフ同好会発足

これまでゴルフ好きの有志が集まりゴルフコンペを行っていましたが、互助会結成に合わせて、「ゴルフ同好会」が発足され、第一回ゴルフ大会が開催されました。



事務局からのお知らせ

発注者の皆様へ

●平成30年度の作業(草取り、草刈・植木剪定等)のご予約を1月よりお受けしております。注文が集中する時期にはご要望にお応えできないこともございます。また、ご予約をお受けしても天候等で遅れる場合もございますのでご了承下さい。

フリーダイヤル
0120-7314680

●昨年10月の茨城県最低賃金改定などにより、本年4月から現行の料金から2%程度値上げさせていただきます。詳細は、事務局にお問い合わせ下さい。

会員の皆さんへ

●昨年一年間の配分金支払い証明書をお送りいたします。確定申告の際に必要ですので、くれぐれも紛失されないよう大切に保管して下さい。

編集後記

新しい年を迎え、個々に目標を持たれる方も多いかと思います。私も、自分自身の目標を掲げ、その実現に向け頑張っていこうと思っております。

さて、定年制の延長などにより現在では六十五歳から七十歳になっても仕事を続けなければならぬ時代になっていきます。また、高齢化が進む中で、健康のことを考えるグラウンドゴルフなどを行い、地域の人と交流を深めている方も多いかと思います。シルバー人材センター互助会では、年に一度旅行会を実施しております。今年は、長野県の湯田中温泉でした。

皆さん、健康のため、また経済的収入を得るため、入会して一緒に働いてみませんか！

広報委員 田邊 純



ご挨拶

理事長 小野 勝夫



明けましておめでとうございます。皆様のご家庭におかれましては、お健やかになりますこととお慶び申し上げます。

当シルバー人材センターは、平成二十四年に公益社団法人に移行し五年が経過しますが、以前より引き続き皆様のご支援を賜り、事業を順調に進めさせて頂きますことに対し厚く御礼申し上げます。

さて、急速に高齢化が進んでいる今、当シルバー人材センターでは現役を退き、あるいは就業や社会参加をしたいという意欲を持った三百三十余名の会員が、地域の多岐に亘る期待に応えるべく日々奮闘しております。会員の平均年齢は七十一歳で、ここでも高齢化が進んでいますが、健康、快活で

シルバー人材センターの「基本理念」

- 自主……センターを私達のものとして考えます。
- 自立……センターを私達の力で育てます。
- 共働……私達はいつも一緒に働きます。
- 共助……私達は互いに助け合います。

熟年パワーを様々な場面で発揮しており、最高年齢は八十四歳、まさにシルバー人材センターの役割の一つである「生涯現役」で生きがいを持って活躍しております。

シルバー人材センターでは他にも役割があり、それは活力ある地域社会づくりへの貢献です。

いろいろな経験を持つ方々が笠間市にもたくさん暮らしております。シルバー人材センターは、今後ともその人達のキャリアや能力を十分活用させて頂き、「自主・自立・共働・共助」の基本理念を一層浸透させ、会員の就業を通じて市民の皆様のお役に立ちたいと考えております。

会員、役員共に「もう一度地元で働いてみたいと思う会員の拡充」と「事業実績の拡大」に努めて参ります。今後とも皆様のなご一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



明けましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、笠間市の行政運営に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今般、政府が提唱する

「ニッポン一億総活躍プラン」において、「生涯現役社会」すなわち「高齢者就業」の促進に向けて、環境を整えられつつありませ。改正高齢者雇用安定法の施行により、シルバー人材センターの業務範囲の拡張がなされたことは、「生涯現役社会」の実現の主力機関として、地域に密着し、多様な人材の宝庫であるシルバー人材センターに大いに期待がかけられているということでございます。また、就業を通して会員の皆様一人ひとりの生きがいや社会参加への意欲が促進されることが、健康寿命に大きく影響すること、は、いまや実証済みとなっております。

現在、社会的には、少子化による産業構造の変化により、私たちの日常生活近なところにおいても、人手不足の危機感を覚えずにはい

られない状況でございますが、そのような中であるからこそ、会員の皆様には、長年、国を支えてきた豊かな経験と、血の通った丁寧で巧みな技術をぜひ地域社会において発揮していただくことが、まさにシルバー人材センターの理念である「自主・自立・共働・共助」の達成であるとともに、地域活性化に重要な役割を担うものであると言えます。

笠間市では、健康で働き続けるために健康づくりへの個人の意識が高まってきている中であつて、この四月によいよ「地域医療センターかさま」が開設いたします。この施設が、保健・福祉・医療・介護の機能を併せ持ち、市民の皆様が住み慣れた場所で安心して生活ができることを目指すという側面から、皆様の「生涯現役」の実現に必ずやお役に立てるものと考えております。

併せまして、シルバー人材センターが、なお一層、会員の皆様への働く意欲を掻き立てる就労先となるよう、更なる支援をしてまいります。結びになりますが、シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様方のご多幸とご健勝を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

二十周年記念式典における功労者等の特別表彰授与

(公社)茨城県シルバー人材センター連合会が、設立二十周年を迎え、昨年十月に記念式典が執り行われました。その中で、センターでの事業運営、活動に於いて多大なる功労が認められた連合会役員および拠点シルバー人材センター役員に感謝状が授与されました。

- 茨城県シルバー人材センター連合会長感謝状
連合会役員 入江通弘
SC役員 斎藤正澄・加藤善治
深田義弘・伊勢山勝利

派遣事業開始から一年

平成二十八年からスタートした、労働者派遣事業が二年目を迎え順調に推移しております。当初笠間市より受託致しました「区長文書配達業務」は、友部・岩間地区のみだったものが、笠間市内全地区に拡大、さらに、配達準備として、区長文書の印刷、仕分け作業も承っております。昨年十一月からは、市内図書館の図書の搬送作業も加わりました。

また、民間企業四社（すでに契約期間が終了した一社含む）から契約をいただき、就業者数も十二名から延べ三十六名となりました。

今後益々変化する社会情勢において、シルバー人材センターに求められる役割や期待は年々高まっております。派遣事業の拡大は今後のシルバー人材センターの在り方を決定する大きな柱となる事業です。笠間市シルバー人材センターでは、公共事業、民間事業所に積極的に働きかけを行い派遣事業の推進を図ります。



前入江理事長・斎藤副理事長・深田理事

安全パトロールの実施

シルバー人材センターでは、毎月一回安全な作業の徹底と、安全意識啓発を目的とし、パトロールを実施しております。



お客様を交え作業手順・安全確認

なかま



村上小夜子 (岩間地区)

昨年十月より施設清掃に仲間入りさせてもらいました。

スーパリーの従業員を定年まで続けて、その間山歩き、旅行、食事会等楽しい思い出をつくれました。

それ迄健康であつたつもりが、甲状腺腫、狭窄症等を経て、思い、検査、入院、通院で一年以上を外にあまり出ず過ごしてしまいました。元の体調に戻りたい一心で、整体マッサージ、リハビリ体操等色々ためして努力しました。医師の許可もでて、体力にも自信を取り戻した現在は、ふれあいプールでのウォーキングに通っています。

そんな時、何か社会での繋がりが欲しいと思つてシルバーに申し込みましたら、丁度空気が出来、すぐに働く事になりました。仕事をしてみても、生活の張り合いになることを実感しています。ご指導よろしくお願ひします。



遠藤真人 (友部地区)

平成二十九年七月にシルバー人材センター会員となり、現在は図書館の図書配達業務に三人交代で従事しています。台車使用時は通路のスロープや段差に注意し、また車移動時は安全運転に心掛けて作業しています。

旅行が趣味で、毎年夏にJR五日間乗り放題の青春十八切符を利用してローカル線電車で観光地巡りやご当地グルメ等を楽しみながら一人旅を満喫しています。十一月の互助会親睦旅行にも初めて参加して、普段お会いする機会のないパワフルな諸先輩方と楽しく交流することが出来ました。

また日頃の運動不足解消の為、毎週木曜日に地元バトミントンサークルに参加し、いい汗をかいて体力と筋力アップに努めています。これからは仕事をさせて戴いているとの気持ちも忘れずに、健康管理と体調管理に努めて常に緊張感を持って仕事に取り組んでいきたいと思ひます。



熊谷輝彦 (笠間地区)

私は、長年お世話になりました市役所を四年前に退職し趣味である小学生を対象としたバレーボールの指導を行つておりました。ただ練習日は週三回であつて他の日々の過ごし方がなく、何かしたいとの気持ちから今年四月にシルバーの登録をしました。

職種希望としては、公共施設の管理をお願いしましたが、人気があり、第二希望として草刈と記入しました。すると、事務所から連絡があり、草刈の研修を受けるよう話があり、受講後草刈作業に従事することになりました。正直、初日二日目で慣れない作業、気持ちの上でプレッシャーを感じ、三日目の朝、腰が痛くてやめようかな?と思いましたが「負けるものか」との気持ちが勝り、早半年が過ぎようとしています。この間、夏の間二回ほど体調を崩し、又作業の中でも大変迷惑をおかけしましたが、それでも先輩方のあたたかいご支援をいただきここまでやってこられたことに大変感謝いたしております。

これからは、技術を磨き、皆さんにご迷惑をかけないように頑張つてまいりますので、今後共よろしくお願ひいたします。

会員募集中

笠間市シルバー人材センターでは、一緒に働く仲間を募集しております。

会員になるには

- ①笠間市在住で六十歳以上で健康で働く意欲のある方
②センター事業を理解し、センターの趣旨に賛同できる方(一定の収入を保証することはできません)
③センターで開催する入会説明会を受け、必要書類を提出した方。但し理事会において入会承認を得られた方

急募!!

官公署等で施設清掃の出来る方
草取りの出来る方
植木剪定の出来る方
夜間施設管理の出来る方

今後の入会説明会日程及び開催場所のご案内

Table with 4 columns: Date, Location, Venue, Status. Rows include dates from Feb 16 to Jun 15 at various locations like Silver Human Resource Center and Community Welfare Center.

毎月第3金曜日午後2時から開催

事前のお申し込みが必要です。

その他詳細についてもお電話でお問い合わせ下さい。